

安全データシート (SDS)

作成日 2003年8月1日
改訂日 2021年2月18日
改訂日 2025年2月1日

1. 化学品 (製品) 及び会社情報

製品名 : プレキャン用 PV タイプ・JA-301 エンビコーティングガラスクロス
(簡易組立式たわみ継手材料二重縫製タイプ)

型式 PT-200PV PT-250PV PT-300PV

型式 PF-200PV PF-250PV PF-300PV

型式 PTF-200PV PTF-250PV PTF-300PV

会社名 : 株式会社ジャパンアイビック

会社住所 : 〒262-0045 千葉市花見川区作新台5丁目4番1号

担当部門 : 開発営業部

電話番号 : 043-259-9461

FAX 番号 : 043-259-9571

緊急連絡先 : 043-259-9461

推奨用途 : 空調用たわみ継手材料 / 一般工業用

整理番号 : 2102-10-1500

2. 危険有害性の要約

分類の名称 : 分類基準に該当しない

危険性 : 製品としてのデータなし

有害性 : 製品としてのデータなし

環境影響 : 特に環境を汚染するという文献はない

3. 組成及び成分情報

単一製品 : 混合物の区別 混合物

成分 : ガラス繊維、ポリ塩化ビニル、フタル酸系可塑剤、防炎剤、安定剤、顔料、充填剤、防黴剤、紫外線吸収剤

化学名及び含有量 : 非公開

化学式又は構造式 : ガラス繊維 (アルミナ珪酸ガラス)、ポリ塩化ビニル
(CH₂CHCL)_n, DOP C₆H₄(COOC₈H₁₇)₂

三酸化アンチモン Sb₂O₃

官報公示整理番号 : ガラス繊維、ポリ塩化ビニル 6-66、DOP 9-1692、
三酸化アンチモン 1-543

CAS No. : ガラス繊維 65997-17-3、ポリ塩化ビニル 9002-86-2
DOP 8042-47-5、三酸化アンチモン 1309-64-4

国連分類及び国連番号 : なし

4.応急措置

目に入った場合：通常使用条件では、目に入る事はない。

皮膚に付着した場合：一般的に皮膚に付着しても問題はないが、異常を感じた場合は付着した部分を水又は石鹼水でよく洗う。もし、皮膚に炎症が生じた場合は医師の診断を受ける。

吸入した場合：通常使用条件では、吸入する事はない。

飲み込んだ場合：不快感を覚えたときは、医師の診断を受ける。

5.火災時の措置

消火方法：初期に水又は粉末、泡、炭酸ガス消火器など使用し、大規模火災には泡消火剤が有効。

消火剤：水、粉末、炭酸ガス、泡、乾燥砂

その他：燃焼すると刺激性のガスが発生する。ガスの主要成分はHCL、CO、CO₂である。

6.漏出時の措置

漏出しない。

7.取り扱い及び保管上の注意

取り扱い：火気、静電気、衝撃火花などによる着火源の生じないように注意する。

保管：直射日光、水漏れ、高温高湿を避け、火気から遠ざけて保管する。

8.暴露防止及び保護措置

管理濃度：該当しない

許容濃度：なし

設備対策：必要なし

保護具呼吸用保護具：特に必要としない

保護眼鏡：特に必要としない

保護手袋：特に必要としない

保護衣：必要なし

9.物理的及び科学的性質

外観等：ガラス基布に塩化ビニル樹脂を表裏に積層したシート

沸点：なし

蒸気圧：なし

揮発性：データなし

融点：データなし

溶解度 水：データなし

10.安定性及び反応性

引火点：データなし

発火点：データなし

可燃性：データなし

発火性(自然発火性、水との反応性)：なし

酸化性：なし

自己反応性・爆発性：なし

粉じん爆発性：なし

安定性・反応性：安定。水、海水、空気との反応なし

11.有害性情報（人についての症例、疫学的情報を含む）

データなし

12.環境影響情報

分解性：知見なし

蓄積性：知見なし

魚毒性：知見なし

13.廃棄上の注意

大気汚染防止法等の諸法令に従って焼却、処理するか又は廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従って、公認の産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合は、その団体に委託して処理する。

14.輸送上の注意

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による。

15.適用法令

廃棄物の処理及び清掃に関する法律：廃棄する場合、産業廃棄物の廃プラスチックに該当する。

労働安全衛生法：第 57 条の 2〔労働安全衛生法による通知対象物質としてフタル酸ビス

(2 エチルヘキシル)、三酸化アンチモンを含有しています〕

粉塵障害防止規則(基材のガラス繊維を裁断する場所において作業する場合適用)

PRTR 法：非該当(PRTR 法該当物質 DOP、アンチモン化合物等を含みますが、フィルム、シートのような一定の形状を有する成型品は対象外となります。)

16.その他の情報

フィルム、シートのような一定の形状を有する成型品は SDS の作成対象から除外されるので JA-301 も対象外であるが、危険有害性の評価を可能な範囲で誠意をもって自主的に作成したものである。

①この安全データシートは、当社の製品を適正にご使用頂く為に必要で、注意しなければならない事項を簡潔に纏めたもので、通常の取り扱いを対象としたものです。

②本製品は、この安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取り扱って下さい。

③ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所見の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保証もするものではありません。また、法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。
